

議案第2号

令和元年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会 事業報告

社会福祉法人愛川町社会福祉協議会定款第39条第2項の規定により、令和元年度事業報告について評議員会の決議の省略について決議を求める。

社会福祉法人愛川町社会福祉協議会
会 長 萩 原 庸 元

本協議会は、住民参加による福祉活動の中核として、関係行政機関、地域住民等と協力のうえ、民間社会福祉団体としての特質を生かしつつ、『住民総参加によるふれあいのまちづくり』を目標に、概ね次のような事業を行った。

事 業 の 概 要

地域福祉・在宅福祉の総合化に向けて

1. 福祉問題・福祉動向等の把握に向けて

(1) 各種委員会への委員派遣

- 障がい者協議会 ○愛川町シルバー人材センター理事会
- 愛川町介護保険・地域包括支援センター運営審議会
- 愛川町福祉のまちづくり推進委員会など

(2) 福祉総合相談の実施

介護保険や福祉に関する総合相談に対応した。

◆相談件数（対象者別）

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
高 齢	8	17	21	9	8	9	10	3	5	11	5	5	111
障 が い	4	5	5	1	1	1	0	2	1	3	3	0	26
傷 病	1	2	2	0	0	4	0	0	1	0	0	1	11
子 育 て	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
母 子	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	4
父 子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
低 所 得	3	3	4	0	1	3	0	5	0	4	2	3	28
一 般	3	9	10	11	8	7	9	5	9	3	4	10	88
合 計	19	36	43	21	18	24	21	15	16	22	14	20	269

◆相談件数（内容別）

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介 護 保 険	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	4
福祉サービス	5	8	9	3	2	2	5	0	4	3	2	2	45
ボランティア	5	16	20	15	12	11	14	5	10	3	6	1	118
権利擁護事業	0	2	1	1	0	2	0	0	1	1	2	0	10
福祉機器	0	0	1	0	0	1	0	2	0	0	1	1	6
介護用品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
貸し付け	2	3	4	0	2	4	1	6	0	4	3	13	42
苦 情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
施設入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	4	6	6	2	2	3	0	2	0	10	0	2	37
合 計	16	36	41	21	18	23	21	15	15	22	15	20	263

(3) 第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画および第5次社協活動計画の進行管理
愛川町との協働体制により、町福祉支援課等との合同事務局による地域福祉計
画・地域福祉活動計画の一体的な進行管理を行い、理事会において社協活動計画の
進行管理を行った。

○第1回愛川町福祉のまちづくり推進委員会

期 日 10月3日

場 所 役場4階会議室

内 容 計画の進捗状況について等

○第2回愛川町福祉のまちづくり推進委員会

期 日 2月27日

場 所 役場4階会議室

内 容 第3次障がい者計画改定の推進状況について

○計画関連調整会議（理事会）

期 日 7月11日

場 所 町福祉センター

2. 福祉の理解と活動の周知に向けて

(1) 広報紙の発行

社会福祉協議会事業の紹介及び福祉意識の高揚を図るため、広報紙を発行した。

○社協あいかわ（第124号、第125号） 年2回発行

○社協あいかわお知らせ版（No.104～No.106） 年3回発行

(2) 福祉の月の設定

だれもが住みよい福祉社会を実現するため、福祉の月を設定し啓発活動を行った。（主唱 愛川町・社協）

○福祉体育大会 10月9日 三増陸上競技場

○社会福祉大会 10月26日 町文化会館ホール

◆社会福祉協議会会長表彰（敬称略）

〔福祉功労表彰〕

羽田喜代美 大矢幸子 田 倫明 関田順子 鈴木奈実 萩原一也 日原
理砂子 神奈川県信用組合協会・(株)オリエントコーポレーション・相愛信用
組合 野口久雄 斉藤絹枝後援会 (株)大相模カントリークラブ 三菱ふそ
う労働組合本社支部 日本ゴルフ場企画(株)相模野カントリー倶楽部

〔善行者表彰〕

佐藤キミ子 山下雅邦 春日台ふれあい会 愛甲商工会 神奈川舞踊チャ
リティー協会 北村紀子 (株)桜建築事務所さくらまつり実行委員会 愛川
ライオンズクラブ2019 あいかわチャリティーゴルフ実行委員会 河内晴子
日本発条労働組合厚木支部

(3) あいかわ福祉のひろば事業

○わいわいスペース 10月20日 福祉センターホール、前庭

わいわいスペース実行委員会（ボラ連主管）を設け、内容を検討し、ボラン
ティアグループの紹介、イベント、模擬店コーナー等を開催した。

(4) 福祉講演会

福祉意識の高揚を図るため、福祉講演会を開催した。

期 日 2月8日

場 所 町文化会館

講 師 奥山 佳恵

演 題 「生きてるだけで100点満点」

参加者 152名

(5) 地域福祉活動・福祉教育活動助成事業

行政区等における地域福祉活動や、福祉教育活動推進のため助成を行った。

- ・地域福祉ふれあい事業助成（21 行政区）
- ・地域福祉活動助成（高齢者サロン、当事者団体等 10 団体）
- ・福祉教育活動助成（町内小中学校 9 校）

(6) ふれあい広場

町民一人ひとりが「ともに生きる仲間である」との認識を深め、みんながぬくもりと生きがいを見いだせる福祉のまちづくりをめざして、交流の広場を開催した。

期 日 9 月 14 日 場 所 田代運動公園 参加者 664 名

(7) 福祉教育推進・支援事業

（協力：あいかわ福祉教育サポータークラブ、点訳友の会、手話サークル）

○総合的学習等への協力

学校名	日 時	学 年	内 容
愛川東中学校	12 月 10 日	2	手話体験
半原小学校	10 月 15 日	4	点字体験
	12 月 16 日	4	手話体験
田代小学校	10 月 1 日	4	点字体験
高峰小学校	10 月 29 日	4	手話体験
	11 月 5 日	4	点字体験
中津第二小学校	11 月 11 日	1、2	手話体験
	11 月 18 日	3	車椅子体験
	12 月 10 日	4	点字体験
	11 月 18 日	5	視覚障がい者誘導体験
	12 月 9 日	6	高齢者疑似体験
菅原小学校	12 月 6 日	1	手話体験
	12 月 6 日	2	車椅子体験
	12 月 5 日	3	視覚障がい者誘導体験
	12 月 2 日	4	点字体験
中津小学校	11 月 25 日、12 月 9 日	1、2	手話体験
	10 月 10 日、11 日	3	点字体験
	10 月 24 日	3	手話体験
	11 月 19 日	4	手話体験
	12 月 16 日	5	高齢者疑似体験
	1 月 22 日	6	視覚障がい者誘導体験

(8) 「“愛川の底力” 住民委員会」の設置

地域住民相互による支えあい活動のネットワーク化を図り、地域住民自身が主体となった活動の仕組みを作ることを目的に組織化し、地域福祉についての協議

の場とした。

第1回“愛川の底力”住民委員会

期 日 6月20日

内 容 令和元年度知的障がい児・者サポーター養成講座等について
情報交換等

第2回“愛川の底力”住民委員会

期 日 8月29日

内 容 シニアボランティア（女性版）について
情報交換等

第3回“愛川の底力”住民委員会

期 日 12月4日

内 容 カレンダー配布事業について
情報交換等

(9) 地域ふくしサポーター養成講座の開催

地域の中に地域福祉推進の核となる人材を養成することを目的に、地域ふくしサポーター養成講座を開催した。（延べ参加者数 45名）

(第1回)

期 日 1月20日

場 所 町福祉センター

内 容 「みんながいきいきと暮らせる愛川町へ
～支えあう地域づくりの必要性～」
星槎大学特任講師 大溝 茂 氏

参加者 26名

(第2回)

期 日 2月6日

場 所 町福祉センター

内 容 ①「制度を知ろう ～高齢者福祉制度～」
講師 愛川町地域包括支援センター職員
②「地域のお茶の間 高齢者サロンについて」
説明 社会福祉協議会職員

参加者 19名

(10) あたまの体操教室の開催

6ヶ月間にわたり専用教材を使用し、認知症の予防に取り組む教室を開催した。

期 間 令和元年9月から令和2年2月までの6ヶ月間

学習者 11名

(11) 成年後見・権利擁護相談会の開催

成年後見制度や遺言の活用、高齢者を狙った消費者被害等に対する専門的なア

ドバイス等を目的に毎月1回、相談会を開催した。

相談件数 4件

(12) 災害における対応

○災害復興支援事業

令和元年8月佐賀県豪雨災害、令和元年台風15号・19号・大雨千葉県災害等の災害発生に対するボランティアセンター等の災害支援情報の提供を行うとともに、義援金の受付案内を行った。なお、平成28年熊本地震並びに平成30年7月豪雨災害、平成30年北海道胆振東部地震の義援金も継続受付を行った。

また、東日本大震災復興支援を目的とした事業の収益を岩手県釜石市社会福祉協議会へ寄付した。

○相模原市災害ボランティアセンターへの職員派遣

台風19号により甚大な被害を受けた相模原市において災害ボランティアセンターが設置され、神奈川県社会福祉協議会の要請により職員1名を11月10日から13日まで派遣した。

(13) その他

- 福祉啓発物品の作成
- 古切手等の収集活動
- 福祉図書資料の提供
- ビデオライブラリー貸し出し事業

3. 関係機関・団体・施設等との連携に向けて

(1) 共同募金運動の推進

共同募金会団体事務並びに共同募金運動の推進に努めた。

○10月1日～31日	赤い羽根募金	募金額	3,143,526円
○12月1日～31日	年末たすけあい募金	募金額	3,708,399円

(2) 各種団体等会議への出席及び関連機関との協力

民生委員児童委員並びに福祉団体等との連携を深めるため、各種会議に出席し情報把握に努めた。

また、地方公共団体等と常に連絡を密にし、民間団体としての特性を生かしつつ、その実施する福祉施策に協力した。

(3) 当事者団体の育成

○当事者団体への活動協力及び助成

〔団体事務〕 手をつなぐ育成会、母子福祉会

〔活動助成〕 老人クラブ連合会、人権擁護委員協議会

○福祉団体特定事業への助成

身体障害者福祉協会（広報紙の作成）

あいかわ介護支援専門員協会

○福祉団体合同賀詞交歓会 1月18日 町文化会館

〔参加団体〕 身体障害者福祉協会、遺族会、母子福祉会、老人クラブ連合会、手をつなぐ育成会、ありんこ作業所、ボランティア連絡協議会、民生委員児童委員協議会、特別養護老人ホーム志田山ホーム、特別養護老人ホームミノワホーム、介護老人保健施設せせらぎ、シルバー人材センター、保護司会、更生保護女性会、あいかわ工房、児童養護施設手まり学園、特別養護老人ホーム愛和の里、地域生活支援の会あい、フリースペースグリーン、ここのわ、愛川ライオンズクラブ、国際ソロプチミスト愛川、愛甲商工会

○福祉活動団体（高齢者サロン）連絡会事業

町内において地域住民により自発的に発足した高齢者サロン10団体の連携を図ることを目的に定例会や研修会を開催した。

定例会 8月27日

研修会 11月13日、22日の全2回

テーマ「高齢者サロンの運営について」

場 所 町福祉センター

講 師 健康運動指導士 佐藤 梨絵 氏

参加者 延べ35名

(4) 社会福祉法人等代表者会議の開催

社会福祉法人をはじめ、多様な福祉施設等の代表者による会議を実施し、福祉動向の把握や協働事業などの展開に向け、一層の連携強化に努めた。

第1回 期 日 10月11日 場 所 町福祉センター

出席者 10名

(5) 福祉教育連絡協議会の開催

子供の頃からの福祉教育、福祉意識の啓発を目的に福祉教育活動を行う学校との連携やネットワークの構築を図るため、小中高校の担当教諭、福祉教育の支援を行うボランティアの出席を得て、福祉教育連絡協議会を開催し、一層の連携強化に努めた。

第1回 期 日 8月20日 場 所 町福祉センター

町内小中高校8校、教育委員会、福祉支援課、ボランティア

出席者 15名

第2回 期 日 2月26日 場 所 町福祉センター

町内小中学校9校、教育委員会、ボランティア

出席者 15名

4. 活動の担い手の開拓・組織化に向けて

(1) ボランティアの開拓と組織化

○中・高生ボランティア研修会

障がい者施設での体験の中から、社会福祉への理解と関心を高めた。

期 日 7月30日、31日、8月1日の全3日間

場 所 ありんこ作業所、かえでの家 他

参加者 町内在学の中学生15名・高校生2名

○ボランティア体験学習

福祉に対する理解を深め、生きる尊さや、自分自身の生き方を考える機会とするため、体験学習事業を開催した。

〔高校生〕期 日 8月6日～8日 ※宿泊により実施

場 所 特別養護老人ホーム ミノワホーム

参加者 町内在住在学の高校生10名が参加

〔中学生〕期 日 8月6日～8日 ※通所により実施

場 所 特別養護老人ホーム 志田山ホーム

介護老人保健施設 せせらぎ

特別養護老人ホーム 愛和の里

参加者 町内3中学校から20名が参加

○知的障がい児・者サポーター養成講座

知的障がいや発達障がいの理解を深め、障がいのある人が安心して地域で生活出来るように見守る応援者である「知的障がい者サポーター」の養成を目的に開催した。受講者には、サポーターの印であるシリコンバンドを配布。

その後の活動として障がい児を支援するための「障がい児サロン」でのボランティアをしていただけるよう働きかけを行った。

期 日 7月5日、17日の全2日間

場 所 町福祉センター

参加者 9名（延べ参加人数15名）

○災害ボランティアコーディネーター養成講座（防災教室）

災害発生後、復旧、復興に向けて参集したボランティアの調整をする『災害ボランティアセンター』の設置、運営には、地域の力が必要不可欠である。

そのため、調整、運営等の役割を担う災害ボランティアコーディネーターの育成を図り、他機関等とのネットワークの推進を図っていくことを目標に講座を開催した。

出席者 15名

4. 活動の担い手の開拓・組織化に向けて

(1) ボランティアの開拓と組織化

○中・高生ボランティア研修会

障がい者施設での体験の中から、社会福祉への理解と関心を高めた。

期 日 7月30日、31日、8月1日の全3日間

場 所 ありんこ作業所、かえでの家 他

参加者 町内在学の中学生15名・高校生2名

○ボランティア体験学習

福祉に対する理解を深め、生きる尊さや、自分自身の生き方を考える機会とするため、体験学習事業を開催した。

〔高校生〕期 日 8月6日～8日 ※宿泊により実施

場 所 ミノワホーム

参加者 町内在住在学の高校生10名が参加

〔中学生〕期 日 8月6日～8日 ※通所により実施

場 所 志田山ホーム、せせらぎ、愛和の里

参加者 町内3中学校から20名が参加

○知的障がい児・者サポーター養成講座

知的障がいや発達障がいの理解を深め、障がいのある人が安心して地域で生活出来るように見守る応援者である「知的障がい者サポーター」の養成を目的に開催した。受講者には、サポーターの印であるシリコンバンドを配布。

その後の活動として障がい児を支援するための「障がい児サロン」でのボランティアをしていただけるよう働きかけを行った。

期 日 7月5日、17日の全2日間

場 所 町福祉センター

参加者 9名（延べ参加人数15名）

○災害ボランティアコーディネーター養成講座（防災教室）

災害発生後、復旧、復興に向けて参集したボランティアの調整をする『災害ボランティアセンター』の設置、運営には、地域の力が不可欠である。

そのため、調整、運営等の役割を担う災害ボランティアコーディネーターの育成を図り、他機関等とのネットワークの推進を図っていくことを目標に講座を開催した。

期 日 1月25日

場 所 町福祉センター

参加者 106名

○ボランティア入門講座

新たなボランティアの開拓を目的に、ボランティアの基本的な知識を学び、活動体験を行う場として開催した。

期 日 10月3日、10日、15日～11月29日（いずれか1日以上）
場 所 町福祉センター他
参加者 12名（延べ参加人数18名）

○子育て支援ボランティア養成講座

現代の親子を取り巻く環境や地域支援の必要性などを理解し、子育て中の親を支えるボランティアの育成を目的に開催した。

期 日 11月26日、29日
場 所 町福祉センター
参加者 18名（延べ参加人数31名）

○ボランティア連絡協議会への協力

ボランティア連絡協議会の活動・事業等に対し、協力・助成を行った。

○ボランティアのつどい

ボランティア利用者やボランティアが、地域にとってより有効的な活動を展開するための学習の場として開催した。

今年度は、あいかわ町災害ボランティアネットワークによる「生き延びるためのあいかわ町災害ボランティアネットワークの活動紹介」、かみくま子ども食堂による「塾&かみくま子ども食堂」等の活動発表のほか、ボランティアグループの活動紹介展示、町内地域作業所等の製品の展示、即売会を実施した。

期 日 2月8日
場 所 町福祉センター
参加者 131名

(2) ボランティア活動等への助成

○ボランティアグループ活動促進

各ボランティアグループ等の活動に協力、助成を行った。

助成先 9団体

愛川町食生活改善推進団体味彩会、愛川町録音ボランティアグループかえでの会、愛川レクリエーションクラブ、マジック愛川クラブ、愛川国際交流クラブ、愛川町点訳友の会、あしぼ、傾聴ボランティアなごみ、あいかわ町災害ボランティアネットワーク

(3) 災害ボランティアセンター

○災害備蓄品の整備

災害に備えるため100名程度1日分の災害備蓄品の整備を行った。（飲料水、マジックライス、総菜缶等）

(4) その他

○ボランティア情報紙の発行

- ボランティア情報No.124～No.125（社協あいかわに掲載、年2回発行）
- ボランティアグループ（かえでの会）との協働事業
 - 録音テープ作成
 - 「広報あいかわ」「社協あいかわ」「議会だより」等の定期刊行物について延べ63種類作成
 - 視覚障がい者との交流
 - 視覚障がい者とボランティアグループとの交流会を春・秋に開催した。
 - 5月24日（半原老人福祉センター）
 - 10月23日（松田町 みかん狩り）
 - ボランティア登録及び相談活動を実施した。
 - ボランティア登録者数 個人6名、団体10団体
 - 地域福祉活動、募金活動等の行事に行政区役員の協力を得た。
 - 神奈川県社会福祉協議会会長感謝（10月18日、県社会福祉大会にて受賞「敬称略」）
 - 〔ボランティア功労者〕 松野ヒロ子 栗山幸子 野尻禮子
 - 神奈川県社会福祉協議会会長表彰（10月18日、県社会福祉大会にて受賞「敬称略」）
 - 〔永年勤続功労者〕 戸澤美穂 大塚淳子 小澤妙子 田畑二郎 原口麻貴 村中 修
 - 〔ボランティア功労者〕 傾聴ボランティアグループなごみ
 - メールボックスの設置
 - 福祉センター1階ロビーにボランティアグループ等の連絡用ボックスを設置し、活動の利便を図った。
 - 福祉体験機器の貸し出し
 - 福祉教育やボランティア活動などで活用していただくため、車椅子、盲人用白杖、アイマスクなどを整備し貸し出しを行った。

5. 援護サービス活動の充実に向けて

(1) 心身障がい者福祉

○成年学級の開催

レクリエーションや創作活動、料理教室などの社会体験等を通じ、余暇活動の充実や参加者相互の交流を図ることを目的に、成年学級を開催した。
開校式（6月22日）、社会見学（7月20日）、ふれあい広場参加（9月14日）、バーベキュー（11月23日）、クリスマス会（12月21日）、クラフト体験（1月18日）

○肢体不自由児日常介助物品支給事業

障がい児福祉の増進を図るため、年2回日常介助物品購入費を支給した。

- ・支給者数 （上期）4件 （下期）4件
- ・支給物品 紙おむつ等

○重度心身障害者等移送サービス事業（受託事業）

障がい者の積極的な社会参加を促進するため、病院への通院等の移送援助を行った。

◆移送サービス件数

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利 用 者	11	9	8	13	10	9	13	10	7	6	5	5	106
介 護 者	6	7	6	9	9	7	9	4	5	2	4	4	72
利 用 目 的	通 院	11	9	8	12	10	9	12	10	7	6	5	104
	各種手続き	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	施設入退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
	送迎				迎車				待機				
回 数	106回				5回				84回				
距 離 ・ 時 間	1,558 km				14 km				132.5 時間				
障がい等利用区分 (重複含む)													
	身障			要介護			要支援			その他			
延べ利用者数	81			87			0			0			
利用種別区分													
	車椅子			寝台			その他			合計			
延べ利用者数	106			0			0			106			

○住民参加型送迎サービス事業 (愛川お助け便)

高齢等による移動が困難な方の積極的な社会参加を促進するため、行事への参加、病院への通院等の移送援助 (セダン型車両) を運転協力会員と共に行った。

・運転協力会員登録 9名 延べ活動回数 293回

◆送迎サービス件数

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利 用 者	28	23	30	29	27	26	30	18	25	22	16	19	293
介 護 者	8	13	15	15	12	14	18	12	15	16	7	11	156
利 用 目 的	通入院・通入所	25	20	28	26	24	24	27	17	22	18	14	261
	買 い 物	2	2	2	3	2	2	3	1	2	2	3	26
	各種手続き	0	1	0	0	1	0	0	0	1	2	0	5
	そ の 他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	送迎				迎車				待機				
回 数	293回				7回				159回				
距 離 ・ 時 間	2,728km				87km				206.5 時間				
障がい等利用区分 (重複含む)													
	身障			要介護			要支援			その他			合計
利 用 者 数	151			181			47			0			379

○障がい児サロン事業

特別支援学校等に通う小中学生の児童生徒を対象に、夏休み・春休み期間中の在宅生活における介護者の負担軽減、当事者同士の仲間づくりを目的に開催した。

【夏休み】

- ・期間 7月22日から8月30日までの夏休み期間
(毎週月、水、金曜日 全17日間)
- ・場所 福祉センター3階会議室 他
- ・参加利用者数 16名 【内訳】小学生14名・中学生2名
延べ利用者数 126名
- ・従事スタッフ スタッフ3名(延べ37名)
ボランティア16名(延べ52名)

【春休み】

- ・期間 3月27日から4月3日までの春休み期間
(月、水、金曜日 全4日間)
- ・場所 福祉センター3階会議室
- ・参加利用者数 9名 【内訳】小学生8名・中学生1名
延べ利用者数 28名
- ・従事スタッフ スタッフ4名(延べ8名)
ボランティア6名(延べ10名)

○売店等運営事業における障がい者雇用

能力と適性に応じた障がいのある人の雇用の場をつくり、障がいがあっても一生懸命頑張る姿勢を地域社会に発信することにより「共生社会の実現」に資することを旨とし、福祉センター1階で売店「ふれあいショップ希望」を運営し、知的障がい者2名を雇用した。

(2) 高齢者福祉

○ねたきり高齢者等福祉機器貸与事業

介護に必要な福祉機器を貸与し、本人や介護者の利便を図った。

◆福祉機器貸与件数

(単位：件)

品名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
申請	特殊ベッド	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	4	
	エアーマット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
申請	車椅子	新規	4	5	1	2	4	1	3	4	2	0	2	4	32
		継続	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
返却	特殊ベッド	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	4	
	エアーマット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
返却	車椅子	4	5	2	3	2	2	2	3	3	2	2	0	30	

○理髪サービス事業

衛生上理髪する必要がある寝たきり高齢者等に対し、町内理髪店の協力を得て自宅に出張し、理髪サービス事業を実施した。

- ・理髪サービス実施件数 9件

○虚弱高齢者等ミニデイサービス事業(受託事業)

在宅の虚弱な高齢者等に対し、生活の助長、社会的孤立感の解消、心身の維持向上等を図り、その家族の身体的・精神的な負担の軽減を図ることを目的にデイサービス事業を実施した。

実施場所：半原老人福祉センター（毎週水曜日）

高峰老人福祉センター（毎週金曜日）

◆実施回数 (単位：回)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	8	8	8	9	9	8	9	9	8	8	7	0	91

◆月別利用者数 (単位：人)

利 用 者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
高齢・虚弱な者	97	87	89	103	105	85	91	98	90	88	69	0	1,002
認知症及び 認知症傾向	4	4	4	4	2	4	5	2	4	2	4	0	39
その他の疾病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	101	91	93	107	107	89	96	100	100	94	94	0	1,041

◆ミニデイサービス従事者数 (単位：人)

従 事 者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
看 護 師	8	8	8	9	9	8	9	9	7	8	7	0	90
介 助 員	39	39	37	45	43	40	39	40	35	36	30	0	423
ボランティア	4	3	20	12	3	10	14	7	4	4	9	0	90
運 転 手	13	14	15	16	13	12	15	15	15	14	12	0	154
社 協	3	4	2	1	6	6	0	6	3	1	2	0	34
合 計	67	68	82	83	74	76	77	77	64	63	60	0	791

◆サービス別利用者数 (単位：人)

サービス	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生 活 指 導	101	91	93	107	107	89	96	100	94	90	73	0	1,041
日常動作訓練	101	91	93	107	107	89	96	100	94	90	73	0	1,041
レクリエーション	101	91	93	107	107	89	96	100	94	90	73	0	1,041
健康チェック	101	91	93	107	107	89	96	100	94	90	73	0	1,041
給 食	84	78	80	95	94	77	90	90	86	79	67	0	920
送 迎	101	91	93	107	107	89	96	100	94	90	73	0	1,041
介護予防サービス	101	91	93	107	107	89	96	100	94	90	73	0	1,041
そ の 他	0	31	26	25	10	11	29	43	39	31	15	0	260

○ひとり暮らし高齢者等給食サービス事業（受託事業）

虚弱なひとり暮らし高齢者等に対し、健康管理、孤独感の解消、安否の確認などを目的に、週3回の訪問給食サービスを行った。

◆配食回数（毎週月・水・金曜日）

（単位：回）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
配食回数	12	13	12	14	13	13	13	13	12	12	12	13	55週 152回

◆月別配食数

（単位：食）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	対象 (人)
ひとり暮らし高齢者	462	477	428	494	472	466	480	469	427	413	418	444	5,450	62
高齢者世帯	60	60	48	82	82	89	81	90	85	107	91	112	987	13
身体障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知的障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計	522	537	476	576	554	555	561	559	512	520	509	556	6,437	75
検 食	ホーム	12	13	12	14	13	13	13	12	12	12	13	152	-
	社 協	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	3	-
合 計	534	550	490	590	567	568	574	572	525	532	521	569	6,592	75

◆配食従事者数

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	登録者
配食協力員	64	64	57	78	67	69	68	63	63	61	67	71	792	8
社 協 対 応	16	17	8	2	7	4	5	12	5	7	1	1	85	-
合 計	80	81	65	80	74	73	73	75	68	68	68	72	877	8

(3) 児童・母子福祉

○交通遺児世帯援護金支給事業

交通遺児世帯を激励するため、激励金を支給した。

・激励金 1件

(4) 要援護者・要援護世帯等福祉

○被保護世帯入学卒業祝品支給事業

生活保護世帯の児童・生徒に対し、勉学の奨励を行うため、図書カードの支給を行った。

小学校入学（6件）、中学校入学（5件）、中学校卒業（7件）

○行路人等援護事業

支給件数 0件

○緊急援護資金貸付事業

貸付件数 26件 貸付総額 617,000円

○生活福祉資金貸付事業

教育支援資金	貸付件数	1件	貸付総額	842,000円
緊急小口資金	貸付件数	1件	貸付総額	100,000円
緊急小口特例貸付	貸付件数	1件	貸付総額	200,000円

○災害見舞金支給事業

見舞金支給件数 1件

○年末激励金支給事業

在宅福祉の一環として低所得世帯、身体障がい者等に年末激励金を支給した。

〔激励金支給者〕

一人暮らし高齢者(85歳以上)112人、認知症高齢者 4人、ねたきり高齢者 1人、身体障がい児者(1級)342人、知的障がい児者(A1・A2) 73人、精神障がい児者(1級)29人、要援護世帯5世帯、福祉団体等13団体
支給総額 2,791,330円

6. 法人後見事業

判断能力の不十分な高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の権利擁護を図るため、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等、身上監護を中心とした日常生活の支援を行うため、法人後見業務を行った。

◆法人後見事業受任者数 後見類型・・後 保佐類型・・保 補助類型・・補 (単位：件)

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
受任者数	認知症高齢者等	後1	後1	後1	後1	後1	後1	12						
	知的障がい者	保1	保1	保1	保1	保1	保1	保2	保2	保2	保2	保2	保2	18
	精神障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	30

◆法人後見事業相談件数

(単位：件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
認知症高齢者等	3	7	4	2	4	5	0	1	4	2	7	1	40
知的障がい者	1	2	1	3	3	5	8	11	11	10	1	4	60
精神障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他・不明	0	2	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	5
合 計	4	11	5	5	7	12	8	12	16	12	8	5	105

(1)成年後見制度普及啓発講演会の開催(町委託事業：成年後見制度法人後見支援事業)

成年後見制度の普及啓発を目的とした講演会を開催した。

期 日 2月22日

場 所 町福祉センター

講 師 漫才師 青空一風・千風

弁護士 内嶋順一 氏

参加者 69名

7. 日常生活自立支援事業

「愛川あんしんセンター」を設置し、認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者等を対象に、生活支援員による福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの援助を行うとともに、専門員による権利擁護に関する各種相談援助を行った。

◆日常生活自立支援事業相談件数

(単位：件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
認知症等高齢者	11	15	18	12	22	15	25	16	22	10	10	15	191
知的障がい者	6	6	6	3	2	7	8	0	0	0	0	0	38
精神障がい者	19	18	21	24	20	20	9	9	12	16	28	18	214
身体障がい者	7	3	3	3	4	4	0	2	3	0	3	1	33
その他・不明	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合 計	43	42	49	42	48	46	42	27	37	26	41	34	477
契 約 者 数	8	8	8	7	7	8	7	7	7	7	7	7	88
生 活 支 援 員	5	5	5	5	5	5	5	4	4	5	5	5	58

8. 地域包括支援センターの運営

高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活の継続ができるように総合

相談、権利擁護、介護予防ケアマネジメント等の事業を行った。

◆相談内容件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総合相談事業	81	80	75	79	71	80	76	85	81	88	65	88	949
権利擁護事業	18	11	9	13	8	13	13	12	7	2	3	11	120
包括的・継続的 ケアマネジメント 事業	89	58	84	88	56	78	92	82	64	78	86	88	943
介護予防ケアメ ジメント事業	201	249	240	249	269	299	233	156	195	221	194	239	2,745
計	389	398	408	429	404	470	414	335	347	389	348	426	4,757

◆予防給付ケアプラン作成件数（介護保険）

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
包 括	要支援1	30	30	29	29	28	27	33	29	28	28	32	30	353
	要支援2	56	56	54	58	58	60	62	61	60	61	58	56	700
委 託	要支援1	8	7	6	7	7	6	5	5	6	6	4	5	72
	要支援2	14	14	15	15	14	15	22	19	19	18	18	21	204
計	108	107	104	109	107	108	122	114	113	113	112	112	1,329	

◆介護予防ケアマネジメント作成件数（総合事業）

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
包 括	要支援1	40	40	43	50	49	50	49	51	45	41	44	43	545
	要支援2	42	40	40	41	43	42	42	41	39	40	40	42	492
	事業対象者	16	17	16	22	23	33	34	35	34	35	29	12	306
委 託	要支援1	6	6	4	3	3	3	4	3	4	4	4	3	47
	要支援2	6	6	6	6	6	6	7	10	9	7	6	7	82
	事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	110	109	109	122	124	134	136	140	131	127	123	107	1,472	

(1) 地域介護予防事業

介護予防全般の知識について広く普及啓発することを目的に、老人クラブを中心とした地域の高齢者を対象に講座を開催した。

開催回数 13回（老人クラブ13団体で開催）

参加者 283名

場 所 町内の公民館、児童館等

(2) 地域ケア会議の開催

地域包括ケアシステム構築の一步である地域の「見守り」に視点をあて、実態把

握、情報交換、見守りの考え方等について検討を行った。

第1回4月17日、第2回7月17日、第3回10月16日、第4回1月15日

(3) 出前講座の開催

地域に出向き、介護保険制度や健康に過ごすための講話を行った。

5月28日 愛川町シルバー人材センター
 7月16日 春日台タウンカフェ
 1月27日 地域ふくしサポーター養成講座

(4) 関係機関との連携強化を目的に各種会議へ出席した。

愛川町介護保険・地域包括支援センター運営審議会
 愛川町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画ワーキンググループ
 愛川町在宅医療・介護連携推進協議会
 高齢者に対する生活支援サービスの体制整備に向けた協議体委員会
 愛川町庁内保健師業務連絡会議
 愛川町障がい者協議会地域生活サポートチーム会議
 民生委員児童委員協議会
 老人クラブ連合会
 あいかわ介護支援専門員協会
 グループホームさくら運営推進会議
 グループホームあいかわ運営推進会議

(5) 認知症初期集中支援チームの運営

認知症の人又はその疑いのある人やその家族に、認知症の早期から関わる専門職からなる支援体制（支援チーム）を構築し、包括的観察、訪問等支援活動、必要に応じ専門医療機関・専門医と連携し適切な医療サービスや介護サービスによる安定的なサービスへの移行支援をする事業を行った。

○チーム員相談件数

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
家庭訪問 (専門職)	初回	0	1	0	1	1	2	0	1	0	1	0	0	7	
	再訪問	0	0	2	0	1	2	6	4	5	0	0	0	20	
相談	電 話	初回	1	1	3	1	2	2	9	15	4	0	2	0	40
		継続	3	0	3	1	1	4	1	5	4	5	0	0	27
	面 接	初回	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
		継続	0	0	2	2	0	0	1	3	1	1	1	0	11
チーム 員会議	初回	1	3	7	3	1	0	5	2	4	2	1	0	29	
	継続	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
関係機関調整		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	
計		5	5	19	8	6	11	22	30	18	10	5	1	140	

○チーム員会議の開催

訪問支援対象者ごとに、観察・評価内容を総合的に確認し、支援方針、支援内容、支援頻度等を検討するため、専門医も含めたチーム員会議を行った。

会議開催日：6月3日、6月4日、7月4日、7月17日※、10月28日※、11月7日、11月28日、12月4日、12月23日、1月23日※、2月20日※（※は医師を含む）

○啓発活動・研修会等

- 1) 「愛川町認知症ケアパス」を作成し、窓口来所者に配布。
- 2) 愛川町介護者の集い「福寿草の会」が発行した介護体験記に追記支援及び案内文を作成、冊子を増刷し窓口等で配布。
- 3) 認知症状がある高齢者支援を実施している地域の介護支援専門員を対象として、認知症サポート医の増田先生を講師に迎え、研修会および事例に対する相談会を実施。

開催日：1月23日

場 所：町福祉センター

参加者：介護支援専門員等 23名

- 4) 認知症サポーター養成講座を町と共催で実施
横浜銀行行員対象 17名

○人材育成

認知症初期集中支援チーム員フォローアップ研修受講

受講日：9月27日（神奈川県主催）

受講日：2月20日（神奈川県医師会主催）

9. あいかわ福祉サービス協会の運営（後述）

10. 障害者総合支援法による事業所の運営

(1) 心身障害者地域作業所の運営

就労することが困難な心身障がい者等が、地域社会の一員として共に働き生活する場所である、ありんこ作業所を本協議会が指定管理者（令和元年度～5年度）として運営を行った。

〔基礎的事項〕

- ・入 所 者 34人（2年3月末現在）
- ・年間入所者 408人（月別入所人数の合計）
- ・所員工賃 5,616,833円（1人平均13,972円／月）
- ・労働日数計 6,484日（1人平均 15.89日／月）

- ・職員 所長（1名）
 - 中津 主任指導員（2名） 補助指導員（5名）
 - 高峰 主任指導員（2名） 補助指導員（3名）
 - クリーニング師（1名）

◆就労継続支援B型事業 利用回数 (単位：回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
中津作業所	332	315	309	357	284	289	354	329	335	306	295	354	3,859
高峰作業所	214	216	194	260	196	205	249	249	213	221	201	207	2,625
計	546	531	503	617	480	494	603	578	548	527	496	561	6,484
入所者数	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	408

〔就労に必要な技能習得訓練〕

軍手の洗濯、DVD解体、ブラインド部品の検品、鈴組み立て、他

〔人間関係の習得指導〕

夕涼み会の開催 8月1日

体育指導 毎月第2、第4水曜日

趣味等教養習得事業 随時（太鼓）

新春のつどい 1月24日

〔基礎的な生活習慣習得の指導〕

研修旅行（千葉県方面） 9月25日～26日

〔その他〕

ケース会議（年1回）、職員会議（毎月）、保護者会（随時）、

遠足（4月26日）、料理教室（中津11月22日、高峰11月20日）

避難訓練（6月27日、10月10日）

安定充実した組織運営体制の整備に向けて

1. 計画及び組織体制・運営の強化に向けて

(1) 会員加入の促進

各行政区の役員等を通じて、社協会員の加入促進を行った。

(2) 組織運営

○理事会の開催（6回） ○評議員会の開催（4回）

○評議員選任・解任委員会（2回）

○監事会の開催（決算監査5/8）、（上期監査10/31）

○正副会長会議（2/25）

○年末たすけあい募金配分会議（11/25）

○ボランティアセンター運営委員会，社会福祉基金管理委員会，ボランティア活動振興基金管理委員会（2/13）

(3) 苦情解決第三者委員会（7/3）

(4) 先進地社協視察研修

役職員の資質の向上ならびに社会福祉協議会の組織的な福祉活動を推進するため、視察研修を行った。

期 日 11月21日～22日

場 所 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会（山梨県）

役職員 11名参加

2. 安定的な財政運営に向けて

(1) 社協会員全世帯加入の促進

地域住民が参加した自主組織としての基盤の確立と自主財源の確保を図るため、会員加入の促進を図った。

一般会員	7,842口	賛助会員	156口
特別会員（行政区等）	22口	特別会員（事業所）	79口
		合 計	8,099口

※ 会員に対するサービスとして、わた菓子機、かき氷機、ポップコーン機等の貸出しを行った。

(2) 寄付金品の受入・活用

ボランティアセンターに寄託された金品を、寄託者の趣旨に基づき配分した。

・寄 付 金 83件 2,968,724円

(3) 社会福祉基金の造成

民間社会福祉事業の振興と、地域福祉活動の推進を図ることを目的に設置している社会福祉基金の充実強化を図った。

・積 立 金 1,748,215円

・基金保有額 126,296,944円（令和2年3月末）

(4) ボランティア活動振興基金の造成

社会福祉意識の高揚とボランティア活動の積極的振興を図ることを目的に設置しているボランティア活動振興基金の充実強化を図った。

・積 立 金 1,559,577円

・基金保有額 34,565,387円（令和2年3月末）

(5) 収益事業

福祉センターのふれあいショップ希望や田代運動公園の売店運営のほか、役場庁舎、中津公民館などにジュース等自動販売機を設置し、自主財源の確保に努めた。

3. 事務局体制の強化に向けて

(1) 事務局体制

事務局長	河野 敦志 (専任)	副主幹	山野 篤 (専任)
副主幹	小島 志朗 (専任)	主査	宮本 良子 (専任)
主査	野口 大介 (専任)	主査	村上 康恵 (専任)
主査	井上 晴香 (専任)	主事	山内 快水 (専任)
主事	落合理津子 (専任)	主事補	田中 智夏 (専任)
地域包括センター長	皆川とく江 (嘱託)	サービス協会Co	田中 智子 (嘱託)
移送員	野口 典幸 (非常勤)	介護支援専門員	志茂久美子 (非常勤)

(2) 備品機材等の整備

社協としての必要な備品、機材を整備した。

(3) 専任職員スキルアップ支援

専任職員の資質向上、専門性を高めるため専門資格取得を支援した。

4. 団体事務

福祉団体等を支援育成するため、次の団体事務局を担当し運営強化に努めた。
手をつなぐ育成会、母子福祉会、ボランティア連絡協議会、
神奈川県共同募金会愛川町支会

あいかわ福祉サービス協会の運営

町民の参加と協力のもとに、家事援助・介助などを必要とする世帯の福祉向上を図り、町民の連帯と相互扶助を促進することを目的に、あいかわ福祉サービス協会の運営にあたった。

◆行政区別会員数

(単位：人)

行政区	会員区分		利用会員の世帯区分						
	協力	利用	高齢	障がい	傷病	母子	父子	出産	その他
川北	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮本	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原白	0	0	0	0	0	0	0	0	0
両向	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細野	4	0	0	0	0	0	0	0	0
田代	0	0	0	0	0	0	0	0	0
角田	1	1	1	0	0	0	0	0	0
三増	0	0	0	0	0	0	0	0	0
箕輪	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小沢	1	0	0	0	0	0	0	0	0
上熊坂	2	0	0	0	0	0	0	0	0
熊坂	1	0	0	0	0	0	0	0	0
下谷八菅山	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二井坂	0	2	2	0	0	0	0	0	0
桜台	1	2	2	0	0	0	0	0	0
半縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0
坂本	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六倉	0	2	1	1	0	0	0	0	0
大塚	2	1	1	0	0	0	0	0	0
桜台団地	0	1	1	0	0	0	0	0	0
春日台	0	2	2	0	0	0	0	0	0
合計	12	11	10	1	0	0	0	0	0

◆会員の年齢区分

(単位：人)

区分		20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
利用会員	男性	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	女性	0	0	0	0	0	1	2	6	0	9
協力会員	男性	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	女性	0	1	0	1	1	7	1	0	0	11

◆利用頻度

(単位:人)

週1回	週2回	週3回	週4回	週5回	1~2回 /月	5~6回 /年	1~2回 /年	登録のみ	合計
3	2	0	0	0	4	2	0	3	14

◆利用延べ時間

(単位:時間)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
40	31	33	35	35	29	31	31	24	20	20	25	354

◆利用延べ人数

(単位:人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
34	27	28	29	30	25	26	25	22	18	19	24	307

◆定期訪問延べ回数

(単位:回)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
8	6	5	4	6	5	3	7	11	5	5	7	72

◆家事援助・身体介護に関するサービス活動(利用)状況

(単位:回)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
家事援助	掃除	21	18	14	19	19	12	13	12	12	8	9	12	169
	洗濯	3	0	1	1	5	2	1	3	0	0	0	0	16
	買い物	6	4	5	5	5	6	6	5	4	3	1	1	51
	調理	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3
	その他	0	7	9	6	5	0	4	2	1	0	0	0	34
	小計	31	29	29	31	34	21	25	22	17	11	10	13	273
身体介護	散歩	6	6	4	4	4	6	7	6	7	6	5	7	68
	通院	3	1	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	23
	食事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	排泄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	着脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	リハビリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	話し相手	10	7	9	10	8	8	7	8	15	13	14	19	128
	入浴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	保育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	1	1	0	2	10	9	8	6	5	7	10	59
	小計	19	15	16	15	16	26	25	24	30	26	28	38	278
合計	50	44	45	46	50	47	50	46	47	37	38	51	551	

令和元年度 社会福祉協議会会員加入状況

令和2年3月31日現在

加入状況 行政区	平成30年度		令和元年度					
	加入 口数 合計	金額(円)	特別	賛助	一般	合計	金額(円)	備 考
川 北	251	126,000	0	1	246	247	124,000	
宮 本	346	173,000	0	0	343	343	171,500	
原 白	355	179,000	0	8	334	342	175,000	
両 向	282	147,400	0	4	283	287	147,500	500円未満6件
細 野	527	266,100	0	2	468	470	236,000	
田 代	831	416,000	0	1	785	786	393,500	
角 田	253	133,000	1	4	244	249	131,000	
三 増	413	232,000	2	37	367	406	230,500	1事業所
箕 輪	234	126,500	1	1	228	230	120,000	1事業所
小 沢	322	161,200	0	0	321	321	160,500	
上 熊 坂	765	405,500	2	15	660	677	355,000	
熊 坂	731	368,500	0	8	669	677	342,500	
下谷八菅山	70	40,500	1	3	66	70	41,000	
二 井 坂	457	233,000	1	8	437	446	231,500	
桜 台	492	289,600	7	23	449	479	282,500	1事業所
半 縄	225	112,600	0	0	214	214	107,500	500円未満2件
坂 本	140	80,000	1	11	134	146	83,000	
六 倉	393	201,800	1	1	354	356	188,300	500円未満19件
大 塚	447	237,000	2	7	429	438	231,500	
桜台団地	44	24,000	0	3	32	35	19,000	
春日台	810	419,500	2	9	779	790	408,800	500円未満1件
行政区計	8,388	4,372,200	21	146	7,842	8,009	4,180,100	
行政区未加入者	10	10,000	1	10	0	11	15,000	
事業所	81	405,000	79			79	395,000	
合 計	8,479	4,787,200	101	156	7,842	8,099	4,590,100	

会費 特別会員 5,000円
 賛助会員 1,000円
 一般会員 500円

理 事 会 議 決 事 項

理事会	議案番号	件 名	議決日	結果
第 1 回	議案第 1 号	平成 30 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会 事業報告について	R1.5.15	承認
	議案第 2 号	平成 30 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会 決算について		〃
	報 告	監事会の監査結果報告		承認 推薦
	報 告	会長の職務執行状況について		
	議案第 3 号	理事・監事候補者の推薦について		〃
	議案第 4 号	評議員の辞任に伴う後任評議員候補者の推薦につ いて		同意
	議案第 5 号	評議員選任・解任委員会委員の選任について		〃
	議案第 6 号	評議員選任・解任委員会の招集について		決定
議案第 7 号	第 1 回評議員会の招集について	〃		
議案第 8 号	第 2 回評議員会の招集について			
第 2 回	議案第 9 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会正副会長の選 定について	R1.6.10	選定
第 3 回	議案第 10 号	各種委員会委員の選任について	R1.7.11	決定
	報 告	社会福祉充実残高について		承認
	報 告	会長の職務の執行状況について		〃
	議案第 11 号	第 3 回評議員会の招集について		決定
第 4 回	議案第 12 号	理事候補者の推薦について	R1.12.11	承認
	議案第 13 号	評議員の辞任に伴う後任評議員候補者の推薦につ いて		〃
	議案第 14 号	評議員選任・解任委員会の招集について		〃
	議案第 15 号	一般会員、賛助会員、特別会員入会申込みの承認に ついて		〃
	議案第 16 号	愛川町ありんこ中津作業所就労継続支援（B型）事 業運営規程の一部改正について		〃
	議案第 17 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会非常勤職員・嘱 託職員賃金基準の一部改正について		〃
	議案第 18 号	令和元年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資 金収支補正予算（第 1 号）の承認について		〃
	報 告	令和元年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会上 半期財務状況監査（4～9 月）結果報告		認定
	報 告	会長の職務の執行状況について		承認
第 5 回	議案第 19 号	令和元年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資 金収支補正予算（第 2 号）の承認について	R2.3.5	承認

	議案第 20 号	一般会員、賛助会員、特別会員入会申込みの承認について		〃
	議案第 21 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会給与規程の一部改正について		同意
	議案第 22 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会非常勤職員・嘱託職員就業規程の一部改正について		〃
	議案第 23 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会非常勤職員・嘱託職員賃金基準の一部改正について		〃
	議案第 24 号	令和 2 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会事業計画について		〃
	議案第 25 号	令和 2 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資金収支予算について		〃
	議案第 26 号	評議員会の招集について		決定
第 6 回		<定款第 30 条第 2 項に基づく「みなし決議」>	R2.3.26	
	議案第 27 号	令和 2 年度資金の預入れ先について		同意
	議案第 28 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会緊急援護資金償還金の不納欠損処理の承認について		〃
	議案第 29 号	愛川町ありんこ中津作業所就労継続支援（B 型）事業運営規程の一部改正について		〃
	議案第 30 号	苦情解決第三者委員会委員の選任について		〃

その他業務執行に関する協議事項・報告事項

理 事 会	件 名
第 1 回	令和元年度ボランティア育成計画について 今後の予定について
第 2 回	理事・監事就任承諾書の提出について
第 3 回	理事の役割分担について 平成 30 年度に寄せられた苦情について ふれあい広場について 社協あいかわお知らせ版の発行について 役員視察研修について 理事会議長等選出の申し合わせについて
第 4 回	令和 2 年福祉団体合同新年賀詞交歓会の開催について 配布資料について ○法人後見事業の実施状況について

	<p>○共同募金運動について</p> <p>ア. 赤い羽根募金の状況について</p> <p>イ. 年末助け合い募金の状況について</p> <p>○各事業所の運営状況について</p> <p>ア. 地域包括支援センターの運営状況について</p> <p>イ. 就労継続支援B型事業の運営状況について</p> <p>○福祉講演会、ボランティアのつどいについて</p> <p>○社会福祉法人愛川町社会福祉協議会給与規程の専決について</p>
第 5 回	<p>ボランティアセンター運営委員会、社会福祉基金管理委員会、ボランティア活動振興基金管理委員会の審議結果について</p> <p>令和2年度ふれあい広場の開催について</p> <p>年間事業予定について</p> <p>第6回理事会の予定について（決議の省略による実施）</p>

評 議 員 会 議 決 事 項

評議員会	議案番号	件 名	議決日	結果
第 1 回	議案第 1 号	任期満了に伴う理事の選任について	R1.5.30	選任
	議案第 2 号	任期満了に伴う監事の選任について		〃
	議案第 3 号	平成 30 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会事業報告の承認について		承認
	議案第 4 号	平成 30 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会決算の承認について		〃
	報 告	監事会の監査結果報告		
第 3 回	議案第 5 号	令和元年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資金収支補正予算（第 1 号）の承認について	R1.12.11	承認
	議案第 6 号	理事の辞任に伴う後任の選任について		〃
第 4 回	議案第 7 号	<定款第 16 条第 4 項に基づく「みなし決議」> 令和 2 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資金収支補正予算（第 2 号）について	R 2.3.26	承認
	議案第 8 号	令和 2 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会事業計画について		〃
	議案第 9 号	令和 2 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資金収支予算について		〃

その他の協議事項・報告事項

評議員会	件 名
第 1 回	平成 30 年度社会福祉法人神奈川県共同募金会愛川町支会事業報告並びに決算報告について 今後の予定について
第 2 回	社会福祉協議会の組織、事業、予算について 愛川町社会福祉協議会定款について 社会福祉協議会とは DVD上映「みんなの笑顔をつくりたい -社会福祉協議会とその役割-」 社会福祉協議会の年間事業日程について 会費の納入と入会のお願について 就任承諾書の提出について
第 3 回	会員加入結果について 共同募金運動について ア. 赤い羽根募金の状況について イ. 年末助け合い募金の状況について 令和 2 年福祉団体合同新年賀詞交歓会の開催について 福祉講演会、ボランティアのつどいについて

役員に関する事項

(敬称略)

年月日	摘 要
R1.5.30	<p>令和元年 5 月 30 日付で任期満了となり、次の方が就任した。</p> <p>(理事)</p> <p style="text-align: center;">平川 利夫 伊従 正博 小林 晴男 石井 康弘 佐川 福造 井上 桂 山口 政幸 山中 正樹 小林 弘 大貫 洋 中村 美好 萩原 庸元 澤村 建治</p> <p>(監事)</p> <p style="text-align: center;">小島 重夫 大野 茂 村中 修</p> <p>正副会長に次の方が就任した。</p> <p style="text-align: center;">(会長) (副会長) (副会長) 萩原 庸元 石井 康弘 平川 利夫</p>

R1.12.11	役職の異動等による退任に伴い、次の方が就任した。 (理事) 山中 正樹 退任 後任に 熊坂 崇徳
----------	--

評 議 員 に 関 す る 事 項

(敬称略)

年月日	摘 要
R1.5.30	役職の異動に伴い、次の方が就任した。 (評議員) 小島 信章 井上 貴夫 田島 恵一 山口 芳弘 諏訪部 信 熊坂 英雄 熊坂 建夫 梅澤 達男 柏木 忠昭 岡田 忠博 千田 昭博 大泉 哲郎
R1.12.19	役職の異動に伴い、次の方が就任した。 (評議員) 星野 昭吉 橋本 照雄 勝又富美子 海藤 栄子

評 議 員 選 任 ・ 解 任 委 員 会 議 決 事 項

選任・解任委員会	件 名	結果
R1.5.23	評議員の選任について	同意
R1.12.19	評議員の選任について	同意